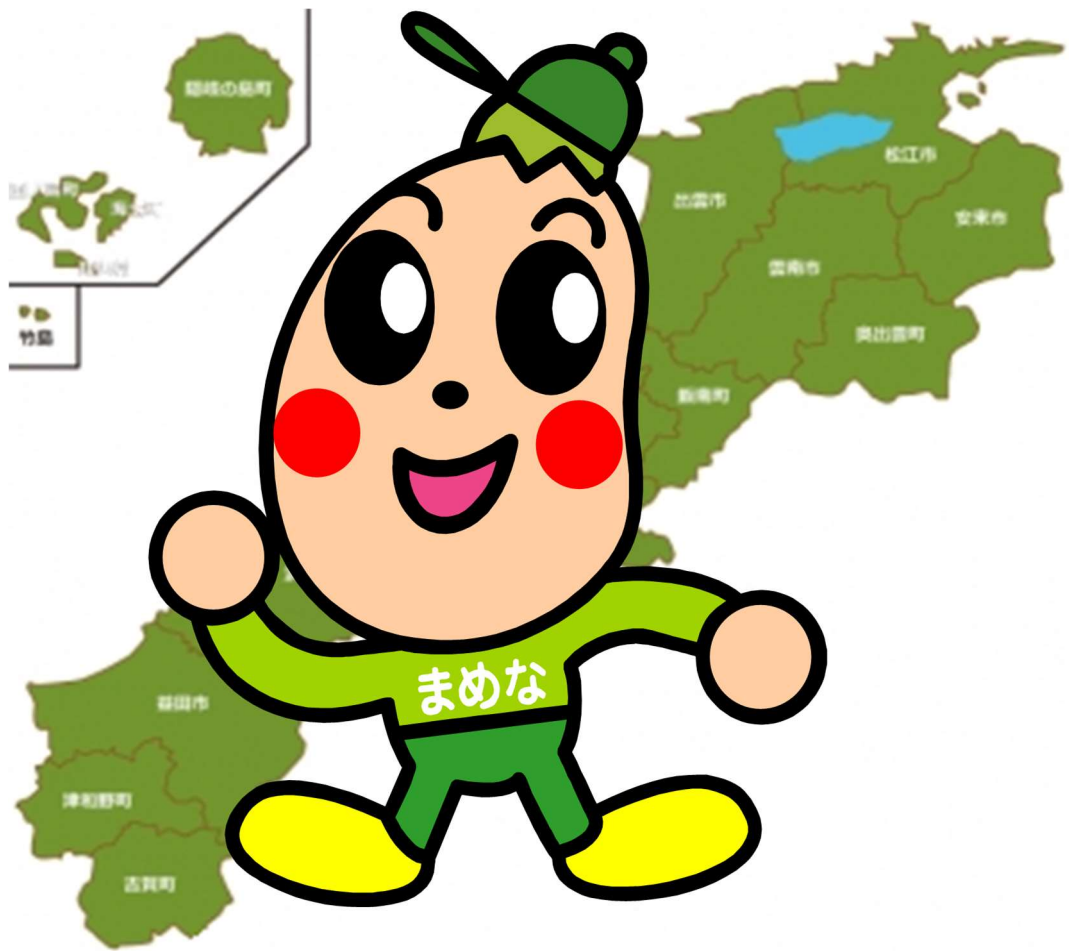


令和5年度 事業概要書

すこやかライフ



島根県出雲保健所

はじめに

皆様には、平素から公衆衛生活動の推進につきまして、ご理解とご協力をいただき厚くお礼を申し上げます。また、この3年間、新型コロナウイルス感染症への対応につきまして、格別のご協力をいただきましたこと、重ねて感謝申し上げます。

2020年2月1日に指定感染症に指定された新型コロナウイルス感染症は、1年後の2021年2月に新型インフルエンザ等感染症に位置づけられ、引き続き2類感染症相当の対応を行ってきましたが、致死率・重症化率の低下を踏まえ、2023年（令和5年）5月8日に5類感染症に類型変更されました。

新型コロナウイルス感染症は収束には至っていませんが、今後は感染状況を注視しつつ、通常の保健所業務を、出雲市や関係機関・団体及び住民の方々と連携を図りながらすすめてまいります。

ここに、令和4年度事業実績と令和5年度実施計画をまとめました。今年度は、下記事項を重点的に取り組んでまいりますので、皆様のご協力をお願い申し上げます。

1 圏域保健医療計画等の改定

今年度、「保健医療計画」「健康長寿しまね推進計画」「健やか親子しまね計画」を改定します。改定後の圏域計画は、全県編と一体とする方針ですが、出雲圏域のこれまでの取り組みを【評価】し、改めて【現状と課題】を整理した上で、【今後の方向性】を検討します。見直しにあたっては、地域保健医療対策会議、健康長寿しまね推進会議や母子保健推進協議会、その他各種会議に諮ります。

2 生涯を通じた健康づくり活動の推進

圏域健康長寿しまね推進会議の構成団体との協働により、子どもから高齢者までライフサイクルに応じた健康づくり活動、「プラス1（ワン）」の推進に取り組めます。母子保健対策では、出雲市や学校保健等関係機関・団体と連携して取組を推進します。また、健康寿命延伸プロジェクトを通して出雲市が進めているコミュニティセンター単位の健康づくり活動を支援します。

3 医療提供の評価と在宅医療の推進

医療機能分化・連携と在宅医療の推進は、コロナ対策でも課題となりました。保健医療計画の改定にあたり、医療連携体制の構築に向けて関係機関との調整を図るとともに、出雲市の在宅医療・介護連携の取り組みを支援します。

4 地域包括ケアの推進

在宅医療・介護連携推進事業及び介護予防・日常生活支援総合事業が円滑に推進できるよう出雲市を支援するとともに、各種データの提供等を通じて、地域包括ケアの推進に関するこれまでの取り組みの評価を行います。

5 精神障がい者に対する地域支援と自死対策の推進

こころの健康相談や家庭訪問に力を入れるほか、圏域精神保健福祉協議会及び各部会の開催並びに精神保健包括支援会議等の活用により、精神障がい者への支援を推進します。

また、出雲市とともに関係機関と連携して自死対策に取り組めます。

6 食中毒・感染症をはじめとする健康危機管理対策の推進

改正食品衛生法の施行に伴い、事業者が行うHACCPを進めます。

新型コロナへの対応を継続するとともに、感染症に対する住民・施設等の理解が進むよう関係者と連携して取り組みをすすめます。

7 動物愛護の推進

「動物愛護棟」を運営し、犬・猫の譲渡を推進するとともに、適正飼育の啓発に取り組めます。

また、地域で活躍している動物愛護団体等とも連携した取組を推進します。

8 安全で安心できる生活環境の保全

生活環境の保全のため、大気・水質の常時監視や事業者の指導を行うとともに、不法投棄防止の啓発、廃棄物処理施設の監視指導を行います。

令和5年5月

出雲保健所長 村下 伯

目 次

1 沿 革	1
2 管内の概況	
(1) 自然的条件	2
(2) 経済状況	4
(3) 人口構造（推移と現状）	5
3 出雲保健所の概況	
(1) 施設等の概要	7
(2) 職種別職員数	7
(3) 組織図	8
(4) 組織運営図	8
(5) 平面図	9
4 令和5年度事業計画	
令和5年度出雲保健所の重点的な取組	1 2
総務保健部	
地域包括ケア推進スタッフ	1 3
総務課	1 6
心の健康支援課	1 9
健康増進課	2 7
医事・難病支援課	3 8
事業年間計画表	
心の健康支援課	4 6
健康増進課	4 9
環境衛生部	
衛生指導課	5 2
動物管理課	5 9
環境保全課	6 2
5 令和4年度事業実績	
令和4年度出雲保健所の重点的な取組	6 8
総務保健部	
地域包括ケア推進スタッフ	6 9
総務課	7 3
心の健康支援課	7 7
健康増進課	8 9
医事・難病支援課	1 0 3
環境衛生部	
衛生指導課	1 1 2
動物管理課	1 2 7
環境保全課	1 3 1

1 沿 革

出雲保健所

昭和12年	4月	保健所法制定
昭和16年	9月	簸川保健所発足（出雲市今市町743-3）
昭和19年	10月	大田町に簸川保健所大田支所設置
昭和23年	4月	大田支所が保健所として独立
昭和39年	7月	庁舎移転（出雲市北本町3-2-1）
	10月	出雲保健所に名称変更
昭和53年	4月	県機構改革により、保健所がⅠ型（6か所）、Ⅱ型（4か所）に類別され、Ⅱ型保健所となる。
平成4年	7月	出雲保健所新庁舎竣工（出雲市塩冶町223-1）
	8月	出雲保健所開設50周年記念式典
平成6年	4月	組織改正により、出雲健康福祉センター保健環境部（出雲保健所）となる。 同時に3課1室から4課へ変更となる。
平成10年	4月	組織改正により、出雲健康福祉センター（出雲保健所）に名称変更
平成17年	4月	組織改正により、簸川福祉事務所及び出雲健康福祉センターが廃止され、これに伴い2部8グループの出雲保健所となる。
平成25年	4月	組織改正（地方機関に係長制導入等）に伴い、2部8課体制となる。
平成28年	4月	組織改正（食品衛生機動監視課を衛生指導課へ再配置）に伴い、2部7課体制となる。
平成29年	4月	組織改正（総務保健部に地域包括ケアスタッフを配置）に伴い、2部1スタッフ7課体制となる。

2 管内の概況

(1) 自然的条件

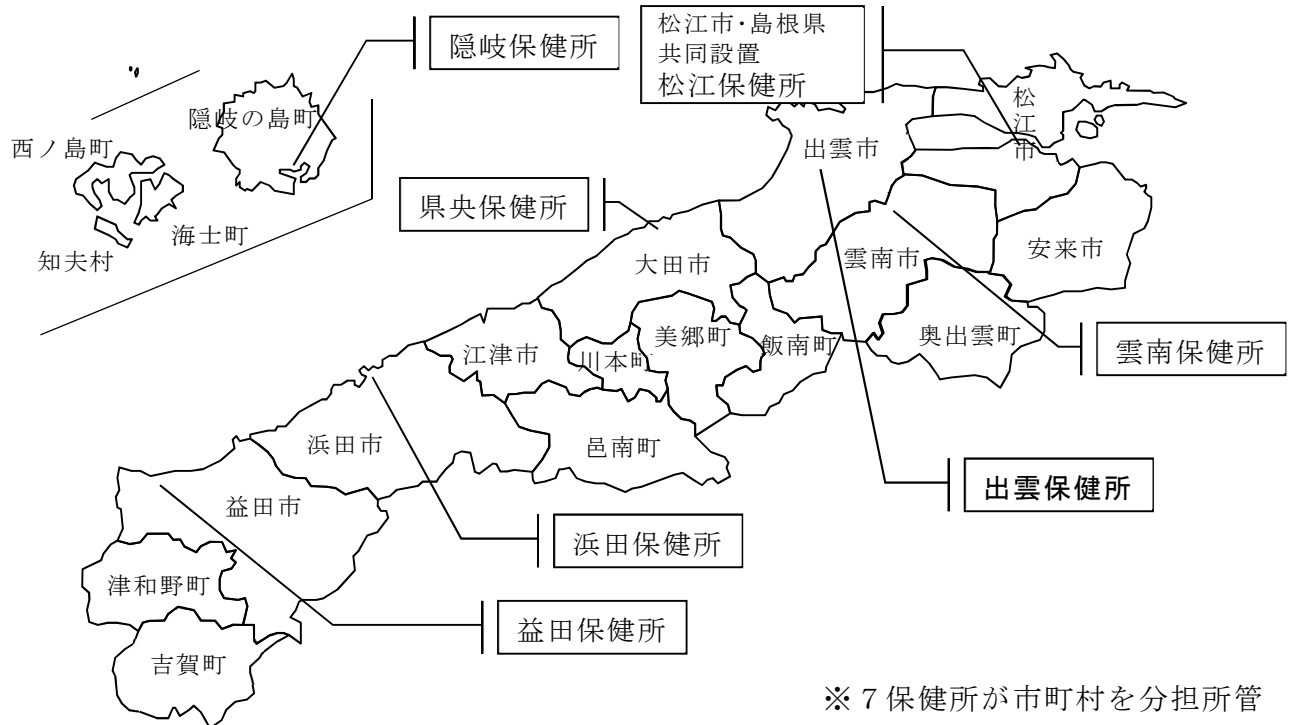
ア 地理的位置、地勢

出雲保健所は出雲市の1市を所管する。

出雲市は、県の東部に位置し、北部は国引き神話で知られる島根半島、中央部は出雲平野、南部は中国山地で構成されており、東西約30km、南北約39kmの範囲に広がり、面積は624.36km²で全県面積の9.3%を占めている。

出雲平野は、中国山地に源を発する斐伊川と神戸川の二大河川により形成された沖積平野で、斐伊川は平野の中央部を東進して宍道湖に注ぎ、神戸川は西進して日本海に注いでいる。

日本海に面する島根半島の北及び西岸は、リアス式海岸が展開しており、海、山、平野、川、湖と多彩な地勢を有している。

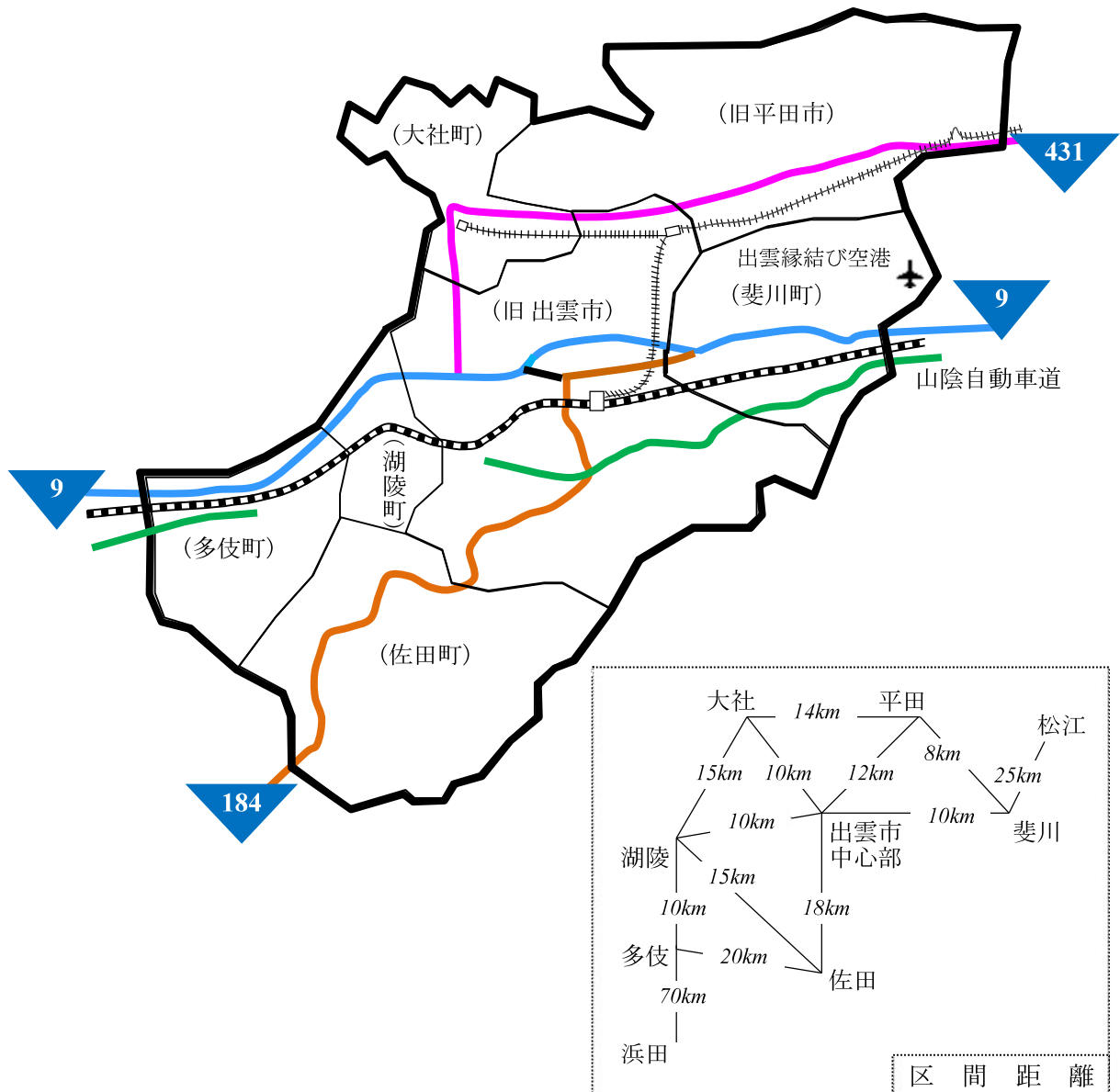


イ 交通条件等

幹線道路である国道9号線が管内を東西に横断し、それに並行して山陰自動車道（斐川～出雲区間）及びJR山陰本線が走っている。また、市内中心部から佐田町に向けて国道184号が縦断し、さらに宍道湖北岸に沿って国道431号が、並行して一畑電鉄線が松江市に向けて走っている。

宍道湖の西岸に接した斐川町には出雲縁結び空港があり、令和4年度の利用者数は、東京路線をはじめとする8路線で823千人である。

このように、管内は交通の拠点として重要な位置にある。

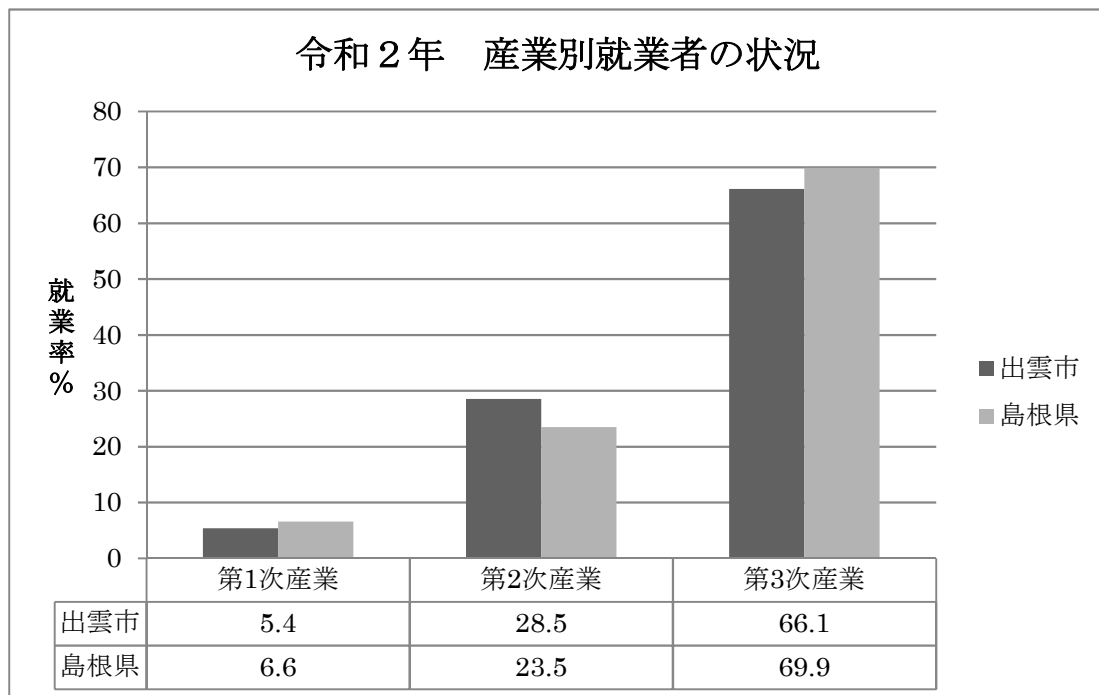
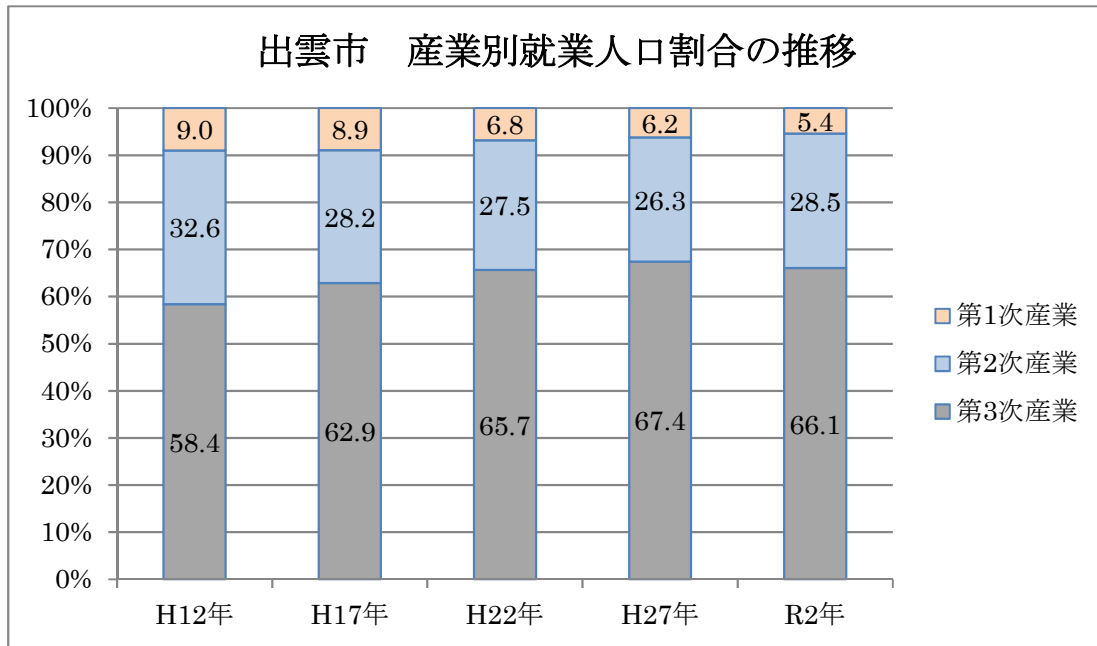


(2) 経済状況

ア 産業別就業者の状況

管内における産業別就業人口は、第1次産業及び第2次産業の就業者が減少し、第3次産業の就業者は増加傾向にあったが、近年は第2次産業の就業者が増加している。

令和2年国勢調査の結果によれば、管内における就業別人口割合は、島根県平均と比べると第1次産業が1.2ポイント低く、第2次産業では5ポイント高く、第3次産業では3.8ポイント低くなっている。



(3) 人口構造（推移と現状）

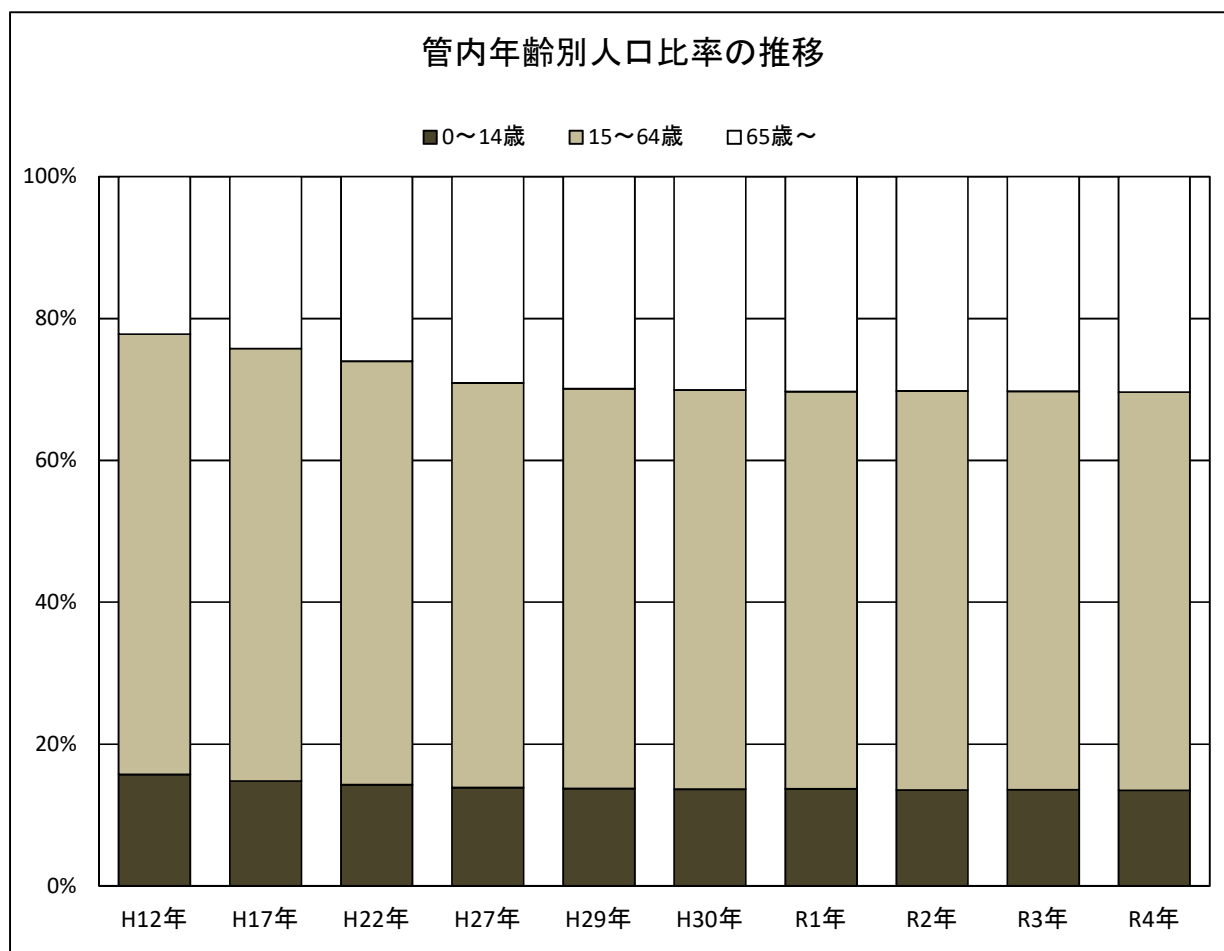
ア 総人口及び年齢別人口

管内人口は、下記表にはないが平成14年の173,799人をピークに平成26年まで減少傾向にあった。平成27年の国勢調査年に増加傾向に転じたが、令和元年以降は再び減少傾向にある。老年人口（65歳以上）の比率（高齢化率）は、平成7年は19.3%であったが、平成8年に20%に達し、その後も増加傾向が続き令和4年は30.4%となっている。

（国勢調査結果及び10月1日現在の推計人口）

○管内の年齢別人口比率の推移

	H12年	H17年	H22年	H27年	H29年	H30年	R1年	R2年	R3年	R4年	
人口総数	172,001	173,776	173,751	171,938	172,360	172,947	172,784	172,775	172,871	172,428	
内訳	0～14歳	27,334	25,633	24,402	23,617	23,506	23,445	23,454	23,382	23,428	23,282
	構成比	15.9	14.8	14.0	13.7	13.6	13.6	13.6	13.5	13.6	13.5
	15～64歳	107,782	105,863	102,375	97,382	96,373	96,525	95,998	97,197	97,109	96,740
	構成比	62.7	60.9	58.9	56.6	55.9	55.8	55.6	56.3	56.2	56.1
	65歳～	38,599	42,050	44,584	49,563	51,105	51,601	51,956	52,196	52,334	52,406
構成比	22.4	24.2	25.7	28.8	29.7	29.8	30.1	30.2	30.3	30.4	



イ 出生数、死亡数

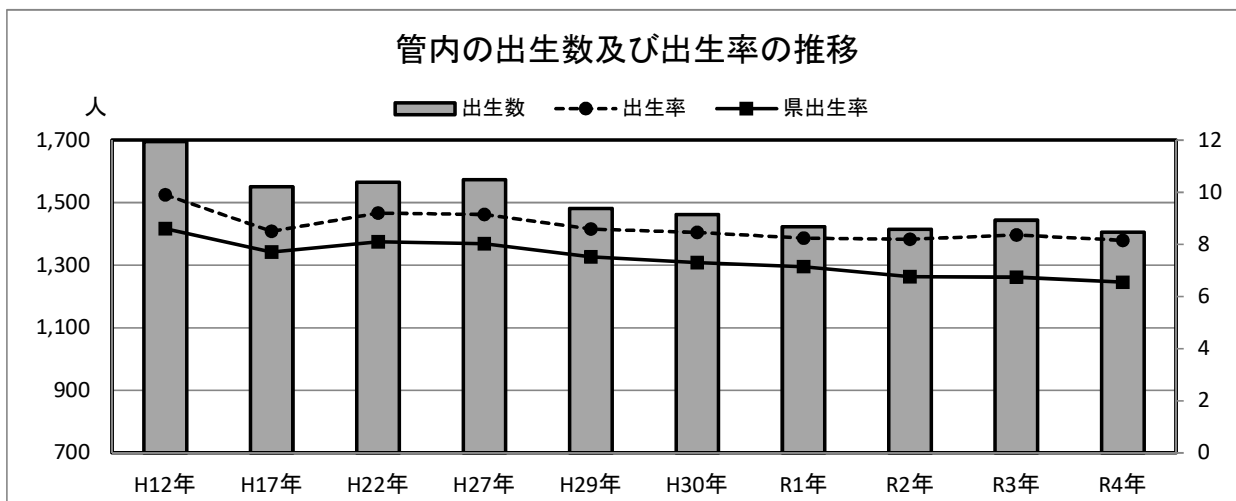
近年における管内の出生数は、平成12年の1,695人をピークに多少の増減はあるものの、減少傾向が続いている。管内の出生率は、島根県全体よりも高い状況である。

一方、管内の死亡数は、平成27年まで右肩上がりが増加し、その後は増減はあるものの、近年は再び増加が続いている。管内の死亡率は、島根県全体よりも低い状況である。

(人口動態調査)

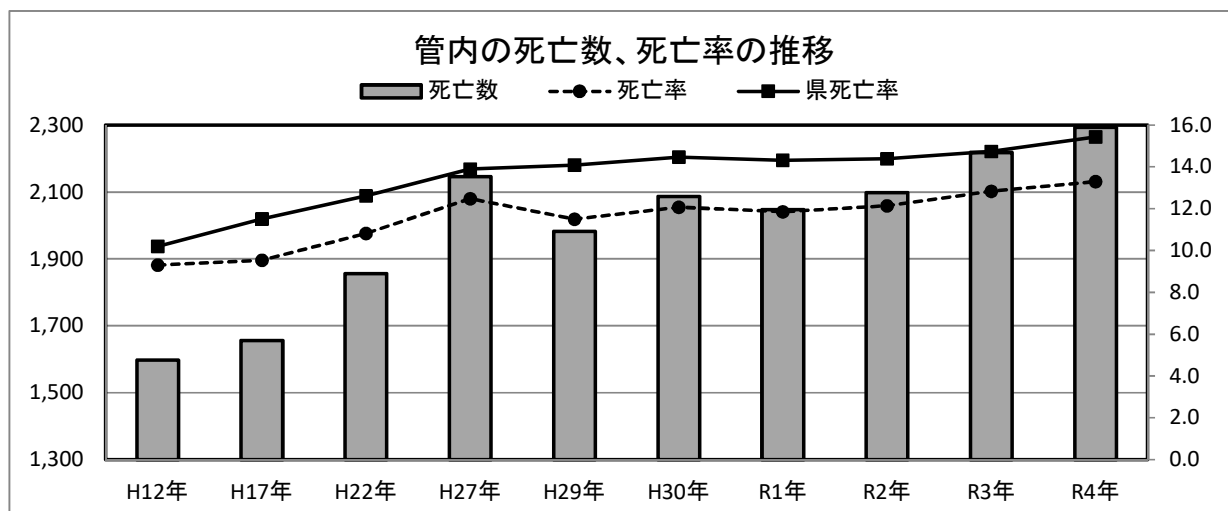
○管内出生数、出生率の推移

	H12年	H17年	H22年	H27年	H29年	H30年	R1年	R2年	R3年	R4年
出生数	1,695	1,550	1,565	1,573	1,481	1,462	1,423	1,415	1,444	1,406
出生率	9.9	8.5	9.2	9.1	8.6	8.5	8.2	8.2	8.4	8.2
県出生率	8.6	7.7	8.1	8.0	7.5	7.3	7.1	6.8	6.7	6.5



○管内死亡数、死亡率の推移

	H12年	H17年	H22年	H27年	H29年	H30年	R1年	R2年	R3年	R4年
死亡数	1,597	1,656	1,856	2,146	1,982	2,087	2,047	2,098	2,218	2,293
死亡率	9.3	9.5	10.8	12.5	11.5	12.1	11.8	12.1	12.8	13.3
県死亡率	10.2	11.5	12.6	13.9	14.1	14.5	14.3	14.4	14.7	15.4



3 出雲保健所の概況

(令和5年4月1日現在)

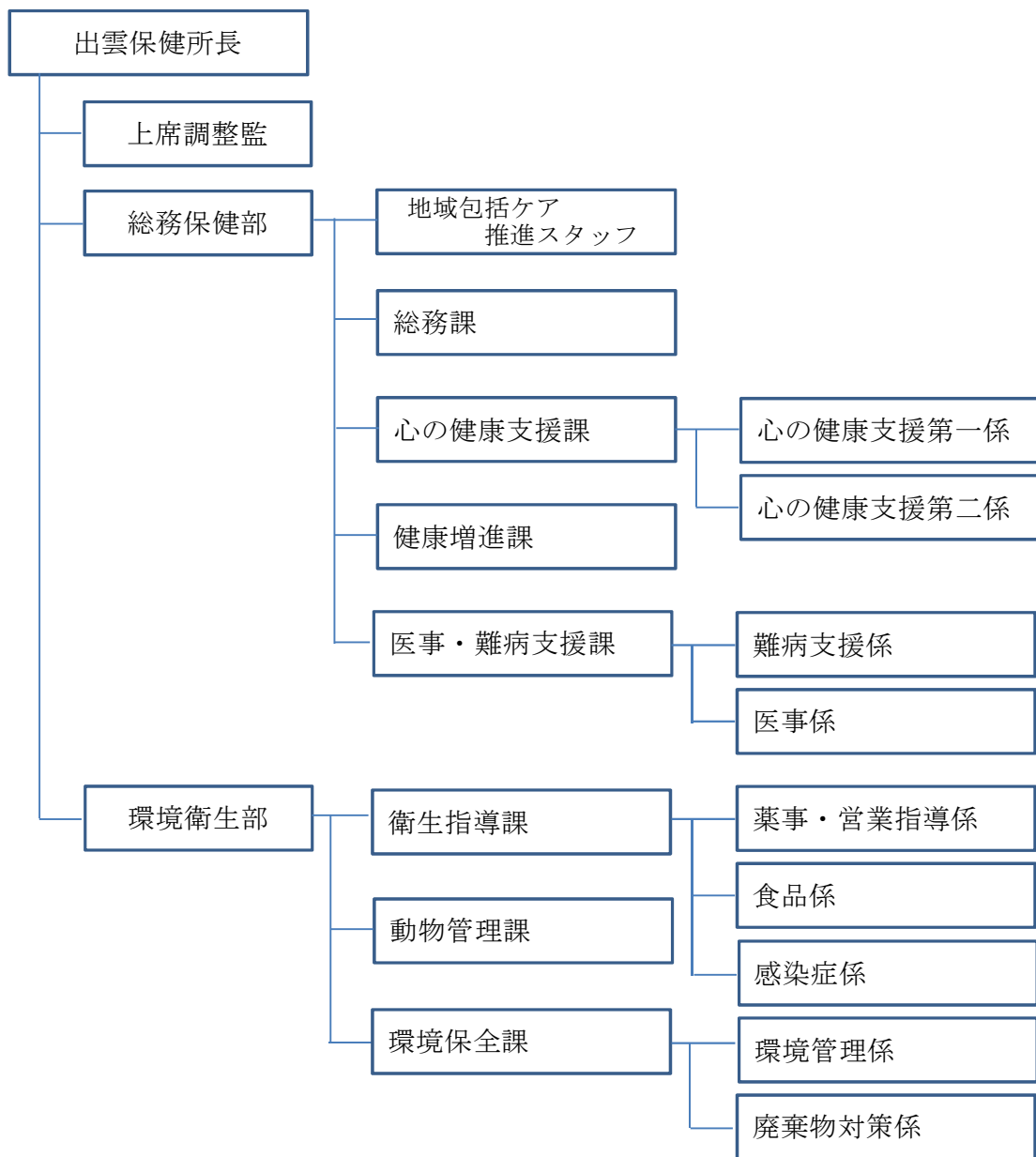
(1) 施設等の概要

出 雲 保 健 所	
組 織	総務保健部 環境衛生部
所 在 地	出雲市塩冶町223-1
敷 地 面 積	庁舎 14,730㎡ その他 489㎡
建 物 面 積	庁舎 3,005㎡ その他 198㎡

(2) 職種別職員数

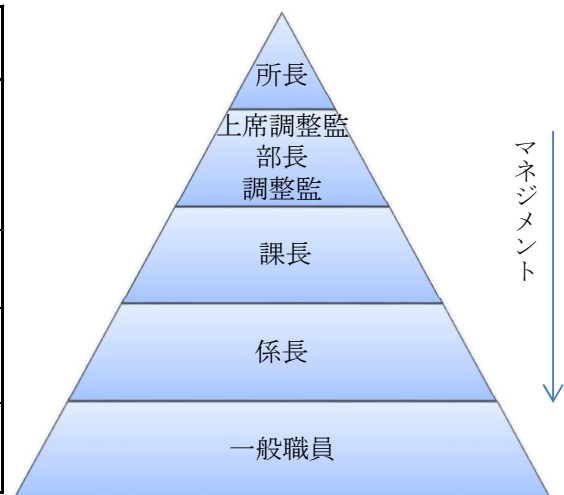
職 種	所 長	上席調整監	総務保健部	環境衛生部	合 計
行政職		1	9	18	28
医療職	1		21	7	29
医師	1		1		2
保健師			16	1	17
管理栄養士			1		1
歯科衛生士			1		1
臨床検査技師				1	1
診療放射線技師			1		1
獣医師				2	2
薬剤師			1	3	4
会計年度任用職員			5	3	8
保健所業務補助					
一般事務			2	3	5
保健業務			1		1
特定疾患事務			2		2
合 計	1	1	35	28	65

(3) 組織図



(4) 組織運営図

保健所運営会議	
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・保健所運営に関する主要事項の協議 ・各課の情報交換、連絡調整 ・行事、イベントの周知等
開 催 日	毎月最終木曜日
メンバー	所長、上席調整監、部長、調整監、課長
事 務 局	総務課



(5) 出雲保健所 平面図

